

2016 年度事業報告

(一般財団法人・国際ハイウェイ財団)

1、社会教育事業

講演会・セミナー・ツアー

回	日時	内容	種類	会場	講師	人数
1	1月23日(土)	岡山講演会	講演	メルパルク岡山	仲尾宏、大江益夫	130
2	1月30日(土)	東広島(福山)セミナー	講演	(株)西日本政治経済 研究機構会議室	松波孝幸	100
3	2月28日(日)	佐賀講演会	講演	佐賀県農協会館	横田浩一	100
4	2月28日(日)	南九州合同セミナー	講演	エムズホール	木下義昭	100
5	2月28日(日)	熊本県総会	総会	メルパルク熊本	大塚正尚	200
6	3月5日(土)	三重県総会	総会	アスト津	大塚正尚	20
7	4月16日(土)	西神奈川有識者セミナー	講演	藤沢センター	大塚正尚	20
8	4月23日(土)	山口大会	大会	山口県教育会館	永野慎一郎、横田浩一	300
9	4月23日(土)	唐津講演会	大会	唐津市民会館	大塚正尚	80
10	4月24日(日)	山陰大会	大会	米子市文化ホール	遠藤哲也、太田洪量	600
11	4月30日(土)	静岡県民会議役員会	総会	静岡市もくせい会館	なし	13
12	4月28日(木)	同胞教会「賢人会」	講演	新宿成約ビル	佐藤博文	20
13	5月1日(日)	宮崎県総会	総会	宮崎市民プラザ	大塚正尚	120
14	5月2日(月)	大田区平和大使セミナー	セミナー	蒲田ギャラリー橋本	佐藤博文	55
15	5月7日(土)	京都綾部セミナー	講演	綾部市立会館市民ホール	大江益夫	15
16	5月14日(土)	兵庫朝来市セミナー	講演	生野交流館	大江益夫	15
17	5月29日(日)	鹿児島県総会	総会	ジェイドガーデン	大塚正尚	150
18	6月2日(木)	多文化交流会	講演	新宿成約ビル会議室	佐藤博文	45
19	6月3日(金)	日韓トンネル実現 日韓交流シンポジウム訪日団	ツアー	唐津斜坑現場	大久保義孝	20
20	6月4日(土)	福岡日韓シンポジウム	シンポ	ヒルトンシーホーク	呉巨敦、溝畑宏、 竹石峰也、橋本斉	150
21	6月4、5日(土、日)	静岡県ツアー	ツアー	唐津斜坑現場	大久保義孝	6
22	6月12日(日)	大分県総会	総会	レンブラントホテル大分	嶋村初吉、大塚正尚	150
23	6月12日(日)	長崎県総会	総会	長崎市民会館	佐藤博文	150
24	6月12日(日)	京都大会	大会	キャンパスプラザ京都	浅井良純	74
25	6月25日(土)	三重講演会	講演	四日市文化会館	伊藤教授、横田浩一	100

回	日時	内容	種類	会場	講師	人数
26	6月27,28日(月)	広島県ツアー	ツアー	唐津斜坑現場	大久保義孝	18
27	6月28日(火)	広島県ツアー	ツアー	壱岐事務所	松村誓八	18
28	7月31日(日)	唐津講演会	講演	唐津商工会議所	古川忠、大塚正尚	100
29	8月21日(日)	滋賀県大会	大会	草津市市民交流プラザ	大江益夫	120
30	8月28日(日)	北東京講演会	講演	サンパール荒川	姜星財、大塚正尚	120
31	9月3日(土)	佐賀県民会議 28年度総会	総会	佐賀県農協会館 大会議室	横田浩一	152
32	9月7日(水)	石川県民会議世話人会	世話人会	勤労者プラザ	大塚正尚	20
33	9月9日(金)	鳥取議員 有識者講演会	講演	鳥銀ホール会議室	大塚正尚	70
34	9月10日(土)	米子議員 有識者懇談会	講演	米子コンベンションセンター	大塚正尚	30
35	9月13日(火)	日韓トンネル実現 第一回朝食会	講演	ホテル日航福岡	野田順康	24
36	9月14日(水)	北東京青年セミナー	講演	足立区区民会館	大塚正尚	30
37	9月17日(土)	日韓トンネル推進 石川県民会議	大会	地場産業会館	徳野英治	212
38	9月24日(土)	京都府総会	総会	キャンパスプラザ京都	大塚正尚	20
39	10月16日(日)	日韓トンネル推進 静岡県大会	大会	静岡労政会館	天江喜七郎	400
40	10月16日(日)	日韓トンネル推進 広島県民会議二周年大会	総会	ひと・まちプラザ	浅井良純	115
41	10月20日(木)	多文化交流会	講演	新宿成約ビル会議室	佐藤博文	50
42	10月21,22日(金土)	日韓トンネル実現 釜山市交流ツアー	ツアー	唐津斜坑現場	大久保義孝	50
43	10月24日(月)	日韓トンネル実現 第二回朝食会	講演	ホテル日航福岡	江島潔	21
44	10月28日(金)	群馬県講演会	講演	倉賀野カルチャーセンター	大江益夫	50
45	10月29日(土)	大阪府民会議結成大会	大会	マイドームおおさか	溝畑宏、徳野英治	600
46	10月29日(土)	西東京セミナー	講演	武蔵野芸能劇場	大塚正尚	60
47	10月30日(日)	神奈川県大会	大会	横浜情報文化センター	永野慎一郎、大塚正尚	250
48	11月13日(日)	長崎シンポジウム	シンポ	長崎間建設総合会館	溝畑宏、大江益	50
49	11月23日(水)	日韓トンネル推進 佐賀フォーラム	講演	佐賀県教育会館 大会議室	溝畑宏、横田浩一	203
50	11月25日(金)	全国役員連絡会議	会議	ルポール麹町	溝畑宏、横田浩一	100
51	11月27日(日)	西東京日韓トンネルセミナー	講演	杉並区商工会館	大塚正尚	60
52	11月27日(日)	渋谷平和大使セミナー	講演	渋谷区宇田川ビル	佐藤博文	30

回	日時	内容	種類	会場	講師	人数
53	12月4日(日)	大田平和大使セミナー	講演	渋谷区宇田川ビル	佐藤博文	35
54	12月5日(月)	福島県大会	大会	郡山ユラックス熱海	趙成旭	150
55	12月11日(土)	愛媛県結成大会	大会	松山コミュニティーセンター	徳野英治	500
56	12月17日(土)	三重県役員会	講演	津福祉会館	大塚正尚	15
57	12月18日(日)	岩手県結成大会	大会	岩手産業文化センター	太田洪量	200
58	12月18日(日)	渋谷平和大使セミナー	講演	宇田川ビル	佐藤博文	30
59	12月19日(月)	対馬現場忘年会報告	講演	対馬市	大江益夫	20
60	12月21日(水)	唐津現場忘年会報告	講演	唐津市	大江益夫	20

合計回数 60 回、人数 6676、講師 24 人（昨年度 55 回、5199 人）

2、調査、研究事業（国際ハイウェイ構想の理念、文化、環境、法律、経済、交通政策、技術等に関する勉強会、研究会等を開催する）

技術委員会

月 日	内 容
1月2日	日韓トンネル技術委員会 新年会 2015年の活動結果および2016年の活動・抱負について意見交換
1月23日	2016年第1回技術委員会開催：2016年の活動計画を会議 ①壱岐斜坑ルート変更に伴う坑口現地測量計画 ②設備計画 ③対馬阿連斜坑の継続計画
2月27日	2016年第2回技術委員会開催 ①壱岐芦辺斜坑ルート変更検討 ②対馬－韓国水晶峰城 D1 層最浅部を考慮した平面線形の設計検討
2月28日 ～29日	新ルート of 壱岐斜坑平面計画およびその基本測量計画(竹石委員)
3月17日 ～20日	壱岐芦辺調査斜坑ルート第2案トラバース基本測量実施、渡海測量含む基本測量実施 竹石委員、橋本委員
4月	①壱岐第2ルート調査斜坑トラバース基本測量結果の整理・斜坑線形平面図作成 ②芦辺斜坑ルート第2案線形トラバース測量および斜坑ルート縦横断測量計画
5月3日 ～6日	壱岐芦辺斜坑ルート第2案トラバース測量・帳張りおよび斜坑ルート縦横断測量実施 竹石委員、米田委員、橋本委員
5月～6月	壱岐芦辺斜坑ルート第2案トラバース測量および斜坑ルート縦横断測量結果データ整理・製図
6月4日	日韓トンネル実現九州連絡協議会シンポジウムにて講演およびシンポジウムパネリスト 竹石委員、橋本委員
7月23日	2016年第3回技術委員会開催 壱岐芦辺調査斜坑ルート変更に伴う測量結果による竹内委員長作成変更資料の説明と検討 1. 芦辺斜坑平面図・縦断図の設定 2. 壱岐沖本坑ルート変更に伴う修正 3. 阿連斜坑関連による本坑縦断線形の設定 4. 芦辺調査坑設計図 5. 芦辺斜坑坑口位置変更 6. 水晶峰城沖IP－鎮西町IP間平面線形 7. 水晶峰城沖IP－鎮西町IP間縦断線形
10月15日	2016年第4回技術委員会開催 水晶峰城沖IP－鎮西町IP間平面線形・縦断線形の修正、プレゼン資料の検討

10月29日	日韓トンネル推進大阪府民会議設立総会にて講演およびシンポジウムパネリスト
12月2日	2016年第5回技術委員会および忘年会

3、国際協力事業

UPF 国際会議(8月25～28日)永野慎一郎教授講演

4、助成事業

NPO 法人日韓トンネル研究会へ助成

5、日韓海峡並びに米ロ海峡（ベーリング海峡）海底トンネル及び橋梁等の調査、研究、開発、設計、施工等の事業（九州・唐津斜坑の維持管理、並びに対馬斜坑掘削の準備等）

九州現場事業状況

唐津

日韓トンネル唐津名護屋斜坑 2016年視察記録

	月 日	人数	県	組織名（会社名）及び代表者名
1	1月5日	40	韓国	韓国中高大学生
2	1月12日	10	福岡	福岡教区
3	1月13日	80	韓国	韓国中高生
4	1月14日	31	韓国	全羅南道
5	1月19日	32	韓国	全羅北道
6	2月15日	53	韓国	韓国UPF
7	2月16日	50	韓国	韓国UPF
8	2月24日	53	韓国	韓国UPF
9	2月29日	53	韓国	韓国UPF
10	2月29日	5	熊本	熊本平和統一聯合
11	3月3日	33	韓国	韓国UPF
12	3月6日	53	韓国	韓国UPF
13	3月12日	25	福岡	福岡CARP
14	3月30日	45	韓国	韓国UPF
15	3月30日	35	韓国	韓国全羅南道
16	4月11日	45	韓国	韓国UPF
17	4月14日	40	福岡	第12地区 地区長ほか
18	4月16日	3	東京	フジテレビ取材 クルー2名、鴨野広報局長
19	5月8日	30	韓国	韓国UPF
20	5月18日	48	韓国	韓国UPF
21	5月24日	54	韓国	韓国UPF
22	5月29日	12	千葉	千葉教会
23	5月31日	36	韓国	韓国UPF
24	6月3日	15	韓国	韓国UPF
25	6月5日	6	岡山	FWP

	月 日	人数	県	組織名（会社名）及び代表者名
26	6月5日	7	静岡	浜松教会
27	6月7日	26	東京	目黒教会
28	6月14日	45	韓国	韓国UPF
29	6月20日	15	韓国	韓国UPF
30	6月21日	53	韓国	韓国UPF
31	6月24日	45	韓国	韓国UPF
32	6月26日	50	韓国	韓国UPF
33	6月28日	5	佐賀	唐津教会
34	7月11日	35	韓国	韓国UPF
35	7月12日	45	韓国	韓国UPF
36	7月24日	45	韓国	韓国UPF
37	7月26日	38	韓国	中、高校生
38	8月5日	5	韓国	ピースロード関連
39	8月8日	8	韓国	ピースロード福岡大会、参加者VIP
40	8月28日	51	韓国	韓国UPF全羅南道
41	8月29日	3	東京	西川吉光・東洋大教授、PWPA鷹嘴氏
42	8月30日	48	韓国	韓国UPF
43	9月5日	35	福岡	福岡CARP
44	9月6日	35	韓国	韓国UPF
45	9月13日	2	韓国	韓国UPF
46	9月19日	7	佐賀	佐賀教会
47	9月22日	6	福岡	福岡教会
48	9月28日	48	韓国	韓国UPF
49	9月30日	51	韓国	韓国UPF
50	10月17日	42	韓国	韓国UPF
51	10月21日	38	韓国	韓国UPF
52	10月25日	42	韓国	韓国UPF
53	10月28日	42	韓国	韓国UPF
54	11月12日	42	韓国	韓国UPF
55	11月14日	100	韓日	韓鶴子総裁、会長、教区長ほか
56	11月15日	48	韓国	韓国UPF
57	11月18日	48	韓国	韓国UPF
58	11月24日	15	兵庫	地区長、教会長、婦人部長
59	11月25日	50	韓国	韓国UPF

	月 日	人数	県	組織名（会社名）及び代表者名
60	11月29日	48	韓国	韓国UPF
61	12月3日	7	福岡	FWP
62	12月4日	35	韓国	韓国UPF
63	12月5日	80	福岡	久留米教会、教会長ほか
64	12月6日	42	韓国	韓国UPF
65	12月8日	15	福岡	福岡教会
66	12月20日	48	韓国	韓国UPF
67	12月22日	12	福岡	北九州FWP
合 計		2,293 名		

壱岐

1. 現場視察状況

- ① 6月28日、広島県県民会議18名が対馬視察の帰りに立ち寄った。壱岐でのトンネル進展状況を説明。
- ② 12月15日、対馬・共和開発パート社員4名が視察に来島。馬ノ瀬現場、勝本用地、事務所などを案内し、壱岐での進展状況を解説。

2. 斜坑建設の進展状況

芦辺斜坑の精密測量を行ない、坑口の位置と斜坑の延伸ルートを決め、詳細な設計図が出来上がり、いよいよ坑口設置の工事着工を待つばかりとなった。壱岐は、唐津と対馬をつなぐ島で南北両方向に掘削することになる。特に、対馬までのトンネル工事の排水をするため壱岐に坑口を設置することはトンネルの本格工事に向けた重要部分といえる。

また、2014年の対馬斜坑の坑口設置に続いて、壱岐に坑口ができることは日韓トンネルが一本のルートとして見える形で現れるので、具体的イメージができる効果は大きい。

- ① 3月17日～19日、技術委員2名(竹石、橋本)が来島、精密測量、三等三角点より位置を確認。
- ② 5月3日～5日、技術員3名(竹石、橋本、米田)が来島、さらに精密測量、成果をパソコンに入力。

二回の精密測量で、坑口の位置と掘り進む延伸ルートが「東北東」と決定。坑口予定地から東南東の方向に雑木を切り開き、馬ノ瀬へできるだけ測量機器を置いてトンネル中心線と直角方向への距離のデータの取得。東海岸の海と県道に挟まれた用地は広くはなく、坑口を設置できるほどの面積しかない。東京で坑口の設計図が完成したので、桜の植樹や草刈りなど用地整備をしながら、工事着工の日を待つ。

3. 用地の維持管理

雑木・竹の伐採、桜の苗木まわりの草刈り、及び毛虫駆除。

3月12、13日 桜苗木植樹(馬ノ瀬・上場触)、27日(上場触)

4月3日 伐採作業(馬ノ瀬)、10日(馬ノ瀬)

5月1日 害虫駆除(馬ノ瀬・上場触)、8日(馬ノ瀬)、14日(上場触)、30日(事務所)

6月26日(馬ノ瀬・上場触)

7月18日～20日(馬ノ瀬)

8月13日～14日(馬ノ瀬)

10月18日～19日(馬ノ瀬)

4. 事務所の維持管理

6月10日、会議室の壁紙の張り替え。7月25日、エアコン取付け。

8月3日、天井扇取付け。

5. 総括

芦辺斜坑の坑口設置に向けた精密測量を終え、次は、いよいよ設置工事。

対馬

今年の特記事項

- ①共和開発パート社員として3名を雇用（事務所受付、用地整備）。
- ②対馬の現場事務所を改修してインフォメーションルームとし、視察者に応対。
- ③対馬の洲藻用地に木材搬出道路ができ、現場視察が可能。

1. 阿連斜坑現場の視察状況

視察者は、6月には広島から18名、7月には三重から5名、そして9月には長崎市から3名など、日韓トンネル推進県民会議の視察団が訪れた。昨年作成した「公式日韓トンネル紹介DVD」が役立つ。

2. パート社員の雇用と小浦事務所の整備

視察者を受け入れるために小浦にある対馬事務所にインフォメーションルームを整備。地元の支援者をパート社員として雇用し、接待や電話受け、現場の草刈りや道路の整備作業。また、屋根を総張替えするとともに、インフォメーションルームにはテーブル、イス、大型テレビ、ソファ、事務機器を揃え、団体視察にも対応できるようにした。

3. トンネル用地の整備と桜の植樹

対馬西海岸から韓国・巨済島に向かう阿連（あれ）斜坑は、一昨年春、坑口が設置され、昨年は落石防止のために作った簡易天井も正規のトンネルに再工事を行ない、坑口として完成。この斜坑を延伸する工事には、電力と水槽が必要で、予算としても約200億円がかかる。

また、桜を植えて「桜の園」を作る作業は今年三年目を迎え、対馬に120本、壱岐に80本を植えた。トンネル現場に向かう県道沿いに植樹域を広げて植樹した。岩と石の土質、強風と少雨という環境に桜の木が根付くには現場環境は厳しい。今年は、対馬を通った夏の台風でシカ避けネットが倒されたり、苗木に海水が当たって枯れたりしている。現場

での植樹する場所もなくなってきており、来年からは対馬全島に植樹領域を考える必要がある。

4. 対馬事務所パート社員の社員研修で、唐津・壱岐の斜坑現場を視察

12月中旬にパート社員ら4人の社員研修、唐津と壱岐の現場を案内し日韓トンネルプロジェクトの全体構想と進展状況を見てもらった。

5. 洲藻用地に木材搬出道路できる

壱岐から進んできたトンネルは巖原港北の小浦事務所辺りから対馬を西に横切り、洲藻用地を通過して西海岸の阿連から韓国・巨済島に向かう。洲藻用地は対馬中央部の森林の真ん中にあり、これまで足を踏み入れることができなかった。植林したヒノキが出荷の樹齢を迎えているが、成長不足もあり、本格出荷はあと10年待つことになった。しかし、その搬出道路を今年作ることになり、洲藻現場に足を踏み入れることができるようになった。

九州巡回報告 大江益夫理事長

① 3月5～14日

5～8日対馬の阿連で桜植樹

8～10日、小浦、箕形で桜植樹、（対馬100本）（内山、城尾、上野他3人、橘夫妻）

11～14日、壱岐の芦辺・勝元で、（壱岐100本）（松村、城尾、他3人）

② 4月17日（日）京都から軽自動車で中国道経由夜博多着

18日博多港から車を対馬巖原港へ・小浦事務所へ（4月18日、フジテレビ唐津斜坑現場の取材撮影）

19日、対馬・阿連事務所

20日、壱岐へ

21～22日、壱岐・斜坑基地の伐採

23日、午前、壱岐斜坑の伐採、午後唐津へ

24日、唐津の太陽光発電現場の視察

③ 6月27日、三重県（25人）、唐津斜坑現場の視察

28日、壱岐斜坑予定地の視察

④ 11月8～16日

14日の唐津斜坑で韓鶴子総裁による記念式典準備（14日10時～ブリーフィング、テープカット、カートで坑内へ、展望台で記念植樹及び記念写真、昼食会）

15日、壱岐島へ、松村所長と事務所改装の視察

⑤ 12月19～23日、対馬へ、小浦事務所、阿連斜坑現場、（夜、忘年会）

19日、「対馬現場忘年会」報告、大江益夫・対馬市議、20人参加
21日、対馬巖原～壱岐、壱岐・印通寺～唐津港へ
21日、「唐津現場忘年会」報告、大江益夫・佐賀県議、20人参加
22日、唐津現場で忘年会

九州巡回報告 佐藤博文事務局長

- ① 1月28～2月1日、九州巡回、渉外、新年挨拶回り、1日担当者会議
- ② 4月5～10日、九州巡回、8日担当者会議
- ③ 5月3～7日、九州巡回、4日担当者会議
- ④ 6月3～8日、九州出張、4日「日韓トンネル建設推進九州連絡協議会」大会参加
- ⑤ 6月11～15日、九州巡回、12日長崎で講演、14日担当者会議
- ⑥ 7月19～23日、九州巡回、21日唐津太陽光発電所破損視察調査
- ⑦ 7月27～8月1日、九州巡回
- ⑧ 8月12～23日、九州巡回、17日担当者会議
- ⑨ 9月10～22日、九州巡回
- ⑩ 10月12～16日、九州巡回
- ⑪ 11月9日～17日、九州巡回、韓鶴子総裁唐津現場視察準備、14日担当者会議
- ⑫ 12月20～25日、九州巡回、21日担当者会議
- ⑬ 12月29日～1月6日、九州巡回、忘年会、新年会

6、広報・出版事業

- ・ ホームページに毎月「九州現場報告」を掲載
- ・ 「論文コーナー」新設 川口勝之論文13回(5月から掲載、10回分掲載)
- ・ 「技術情報コーナー」再開
- ・ DVD10分版(日本語、韓国語)制作
- ・ 4月28日、フジテレビ唐津斜坑現場の取材撮影(大久保所長)
- ・ 「平和の大道・国際ハイウェイ」連載12回(57～68)

7、運営・法務・経理・その他

役員、理事会

- ① 1月13日、会長・理事・スタッフ会議（新年会）
- ② 1月20日、会長・理事・スタッフ会議
- ③ 2月2日、会長・理事・スタッフ会議
- ④ 2月9日、会長・理事・スタッフ会議
- ⑤ 3月29日、通常役員会（評議委員会・理事会。特別顧問、会長、評議委員、理事参席）
- ⑥ 4月11日、会長・理事・スタッフ会議
- ⑦ 5月20日、会長・理事・スタッフ会議
- ⑧ 6月17日、会長・理事・スタッフ会議
- ⑨ 9月5日、会長・理事・スタッフ会議
- ⑩ 10月25日、会長・理事・スタッフ会議
- ⑪ 11月9日、会長・理事・スタッフ会議
- ⑫ 11月21日、会長・理事・スタッフ会議
- ⑬ 12月27日、会長・理事・スタッフ会議

法務・総務

- ・社会保険加入
- ・唐津太陽光発電所用地賃貸借契約（2015～2035年、21年間、年300万円）
- ・九州現場整備（臨時職員雇用、事務所整備）

経理

- ・収入 57,140,853 円、支出 55,610,353 円、繰り越金 1,530,353 円